

Can!

まるいじかん



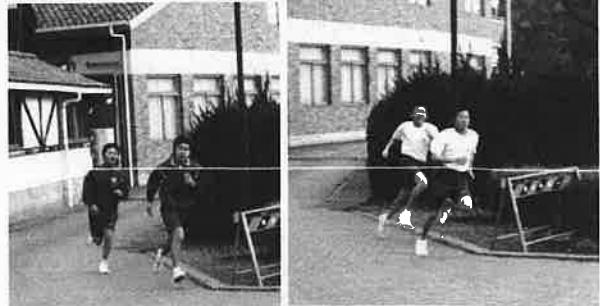
篠山東中学校 1学年・学級通信

第61号 発行者 大垣恵子

2019(平成31)年2月8日発行

持久走本当によく頑張りました。

持久走は「自分との戦い」。その戦いにしっかりと向き合って、逃げないで、自分なりの目標を持って走りきったことが、伝わってきた最後の持久走の日。走り終わったみんなの表情がとてもスッキリしていて、すがすがしかったです。やりきった感、充実感、達成感がみなぎっていました。見ている私も、うれしくなりました。そのあとの終学活での動き、表情も素晴らしい、私も気持ちよく一日を終えることができました。始業式の時に校長先生もおっしゃっていましたが、一生懸命頑張る姿、努力する姿、前向きな姿とは、人にプラスの影響を与えることができるんです。そんな素晴らしい力を君たち、この集団は持っています。さすがEARTH組!今日は初実力テストだ!今日もあきらめず、がんばれ!



全校生男子総合 平均タイム

第1位 藤木康綺さん 第3位 西田陽規さん

全校生女子総合 平均タイム

第1位 後藤菜々海さん

第2位 堀悠菜さん

第3位 中野佑香さん

結果も素晴らしい!
二年生でも
がんばれ!



スキー学校二日目～夕食・実習班ミーティング～

- 明日こそすべるぞスキー上コース
- 寒くても心ぬくもるサンダイフク
- 3日間スキー学校上達だ

1日目は朝早くからレクの仕事があったが、少し指名係として仕事があいまいになっていたので、夜レクでは仕事をこなせるようにしたいと思った。スキーでは、班長だったけど足を引っ張ってしまうときもあった。でも上達していく、林間コースではスピードを上げていくことができた。2日目はかなり急斜面のコースを多く滑った。スキー講習会で「大事なのは怖がらないこと」と言われ、そのことがあったので一人で急斜面が滑られるようになってよかったです。ブレーキのかけ方もしっかり教えていただき、3日間で上達したと思います。3日目は雪の感じが違っていて、また、雪が降っていたので雪の結晶が見えて、キレイでした。僕は、昔スキーに行って急斜面を滑りケガをしたことがトラウマでスキーは好きではありませんでしたが、スキーが好きになってよかったです。夜レクでも、司会のハンカチ落としや他の人の担当の時も盛り上げることができたので、よかったです。3日間は正直

あつという間でした。友達もいることで宿でも楽しく、落ち着いて過ごせました。スキー学校で学んだ教訓は「失敗を恐れないこと」です。ただ、何もせず失敗をするのではなく、対策をしっかり考えたり、練習したうえで取り組めるよ



今日の夕食は、味噌豚鍋。この鍋も先生としては辛く、初めからお湯で割って作らせていただきました…。でも、あんまりゆっくり味わう間のない夕食TIMEだったんです。



うにしたいです。

- ・われわれのスベるは 心とスキーかな
- ・雪の上滑って転んだ 今日である
- ・最終日感謝の気持ち 届けるよ

初スキー、初リフトでとてもドキドキしていて、滑られるかどうか緊張していました。でも、インストラクターの指示通りに動けば、一日目で感覚がつかめて、滑れるようになりました。リフトにも何回も乗って、高いところに慣れたように思います。とてもよい学習ができたと思いました。



・初すべり転びまくって大惨事

- ・今日こそねちゃんとすべれた楽しくも
- ・楽しいな一人じゃできないこの気持ち

初めてスキーを滑ってたくさん転んで、少しショックでした。私は、普段から運動をしないし、みんなが楽しくすべっているのに私はかりこけていたので、筋肉痛になってしまって、みんなに迷惑をかけたり、楽しくないなあと思つたりしました。でも、2日目はこける回数がすごく減って、まあ



まあ上手くなつたと思いました。3日目は「楽しくすべる+一番良いすべりをする」という目標を自分で立ててすべりましたが、2日目の方が上手くすべれたなあと思いました。コーチの方が、私ができるようになるまで真剣に教えてくださったおかげで、林間コースはこけずにいけてすごく楽しかったです。スキー学校で、普段からできていないことは急にできるようにはならないと、改めて思いました。でも、その分、成長したこともあります。普段は人前に立って話すことなど大の苦手ですが、レク係としてしゃべったり、その場を盛り上げたりすることは、樂しくてやりがいがあるものだと思いました。これから、どんどん人前に出て、発表できるようになりたいと思いました。

- ・ありがたや冬に感謝しスキーする
- ・3日間スキーはとてもおもしろい

- ・レク大会みんなとても楽しんだ
- ・スキーを最初やったとき、怖くて

あまりすべれなかつたけど、最後になると景色を見る余裕ができるくらい上達して楽しかったです。最初、「楽勝や～」と思ったらそのあとやり方が分からなくなつて、油断したらアカンと思いました。あと、レク大会ではとても盛り上がって、たくさん笑っておもしろかったです。最終日には、サン



→今日の実習の反省と、ラスト一回の実習を「どんな目標で取り組むか」の話し合い。実習を重ねることに、絆も強くなりました。最後のスキー、楽しみながら上達したい！という思いが伝わってきました。

ダイ

フの方に感謝の気持ちを伝えることが
てきてよかったです。

- ・雪山でこけては苦しむつらい思い
- ・坂道でなれると楽しいブルークターン
- ・最後の日新雪すべて帰るのか

初めはスキー板をはいたり脱いだりするときにすべって困ったけど、最後の方には楽にできた。初めは曲がれなかつたけど、ブルークターンの練習の時にできるようになつたり、こけている班員がいたらそこまで行って助けられる余裕もできました。うれしか

つたです。林間ではわくわくしながらすべり、何回もこけました。一日目は「晴れ」二日目は「曇り」最後の日は「新雪」をすべてうれしかつたし、かなり上達していたから楽しかったです。けど、やつと余裕を持ってすべれるようになったのに、帰らなければならなかつたから悲しいです。もっと居たかったです。

